



血液疾患 「診断から始まる‘寄り添う’医療」

日時 2026年2月28日 14:00~17:00

会場 横須賀市立総合医療センター リハビリテーションセンター

血液疾患の治療は進歩し、多くの方が仕事や暮らしを諦めず継続できる時代になりました。

ただ血液がんの闘病は長く、この長い旅路で目指すべきは、単に「生きる」ではなく、「いかに質の高い生活(QOL)と共に生きるか」を追求することが大切です。そこで経験様の貴重なお話や、生活の質を高めるための口腔ケア・リハビリテーションなどの実践的な専門知識に焦点を当てます。

本講座は、皆様が治療と生活を主体的に考え、QOLを重視した「どう生きるかに寄り添う医療」と、「自分らしい闘病を支える医療」の知恵を共有する場、医療者と患者が日常生活の課題や不安を共有し、具体的な支援策を模索する双方向の場です。講師や経験者のお話を皆で共有して、疑問や不安を解消する1日にしてください。

座長

横須賀市立総合医療センター 血液内科

萩野 剛史 先生

I. 開会ご挨拶

横須賀市立総合医療センター管理者

沼田 裕一 先生

II. 治療中の生活で手を抜いてはいけない努力

『希望をかむ力は未来につながる!』～食べる・話す・笑うが生きる力になる～

梅花女子大学看護保健学部口腔保健学科 歯科衛生士 池上 由美子 様

リハビリに求めるものは?? 自分らしく生きるとは…。

東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センターリハビリ科 理学療法士

青木 敏明 様

III. 経験講話（患者として当時考えた事、その後考えた事、今考えている事）

急性骨髓性白血病を非血縁移植で克服

山本 京 さん

悪性リンパ腫を化学療法で克服

高橋 美咲 さん

急性骨髓性白血病を非血縁移植で克服

奥谷 麻子 さん

IV. より高いQOLのために

「病気という経験があったからこそ、より充実した人生を送るために～臨床医と産業医の視点から」

血液専門医・産業医 栗本 美和 先生

～共に、羽ばたくために～ 私たち医療者が学ぶべきことは、あなたの「人生」の中にはあります

横須賀市立総合医療センター血液内科 萩野 剛史 先生

V. まとめ

開催・進行協力 NPO法人血液情報広場・つばさ（理事長：橋本明子）

同時配信 つばさYouTube

<https://www.youtube.com/c/つばさチャンネル>

参加費：無料

※製薬企業の方：お1人2,000円

※ご参加は申し込みをお願いします（裏面）

※WEBご視聴の申し込みは不要です

参加申し込み期間：

2月2日～

2月25日

Mail : forum@tsubasa-npo.org

FAX : 03-3203-2570

※申し込み専用のアドレスです。件名に「2月28日横須賀総合医療センター」と書いて、以下の申し込み記入項目と同じ内容をご送信ください。

※他のファイルは添付しないでください。安全のため添付ファイルがあつても開封しません。

※ご記入いただいた内容は開催後に全て廃棄します(個人情報は保護されます)ので、どうぞご安心ください。

以下をメール本文にご記入ください。

①お名前(ふりがな)

②参加人数

③お住まいの都道府県名

④お電話番号

⑤立場(以下からお選びください)

患者さん ご家族 医療関係者

製薬企業関係者※領収書を用意します。 ボランティア つばさ正会員 その他



会場案内図

横須賀市立総合医療センター リハビリテーションセンター

住所：〒239-8567

神奈川県横須賀市神明町1番地8

■京浜急行電鉄 京急久里浜駅から徒歩約7分

■JR横須賀線 久里浜駅から徒歩約12分

■京浜急行バスAのりばよりハイランド行き、
またはYRP野比駅行きで自動車学校前バス停下車、徒歩5分

■京浜急行バス②のりばより久里浜医療センター行き、
または東京湾フェリー行きで自動車学校前バス停下車、徒歩5分
もしくは、京浜急行バス③のりばよりハイランド行き、
またはYRP野比駅行きで自動車学校前バス停下車、徒歩5分

■京浜急行バス②のりばより京急久里浜駅行きで
自動車学校前バス停下車、徒歩5分

お問い合わせ NPO法人血液情報広場・つばさ <http://tsubasa-npo.org/>

03-3207-8503(祝祭日を除く月～金 12時～17時)

後援:公益財団法人 日本骨髄バンク

大原薬品工業株式会社、ギリアド・サイエンシズ株式会社、ブリストルマイヤーズスクイブ株式会社、
アップヴィ合同会社、協和キリン株式会社、武田薬品工業株式会社、日本新薬株式会社、中外製薬株式会社、
アムジェン株式会社、大塚製薬株式会社、ファーマエッセンシアジャパン株式会社、ノバルティスファーマ株式会社、ジェンマブ株式会社、
アルジェニクスジャパン株式会社、アストラゼネカ株式会社、シンバイオ株式会社、富士製薬工業株式会社、
ヤンセンファーマ株式会社、マーシュ・フィールド株式会社、アステラス製薬株式会社、グラクソ・スミスクライン株式会社